

矢賀 学区だより

社会福祉協議会・連合町内会の

総会開催

矢賀学区社会福祉協議会及び矢賀学区連合町内会の令和四年度総会が、令和四年四月二十三日(土)に矢賀中央集会所において開催されました。

総会の議題は次のとおりで、いずれも賛成多数で可決されました。

◆矢賀学区社会福祉協議会◆

議題

- 一、令和三年度行事報告
- 二、令和三年度収支決算

並びに監査報告

- 三、令和四年度行事計画
- 四、令和四年度予算審議

五、その他

六、役員改選

会長	山本 和登
顧問	大田 正憲
副会長	光永 暢博
〃	山田 逸夫
〃	正田 修一
〃	榎本 三千夫

副会長・事務局長	山田 正一
副会長・会計	福本 哲心
理事	山田 浩雄
〃	濱吉 計守
〃	空下 重昭
〃	矢野 里美
〃	金子 秀司
〃	世羅 忠好
〃	宮本 康一
〃	向谷 敦志
〃	飯田 澄雄
〃	山田 洋子
〃	宮本 和人
〃	植木 トミ
〃	佐内 弘幸
〃	松岡 巖
〃	村中 真由美
評議員	國清 順一
監事	久保 徹兒
〃	飯田 省三

◆矢賀学区連合町内会◆

議題

- 一、令和三年度行事報告
- 二、令和三年度収支決算

並びに監査報告

- 三、令和四年度行事計画
- 四、令和四年度予算審議
- 五、その他
- 六、役員改選

副会長	大田 正憲
副会長	山本 和登
〃	正田 修一
〃	山田 正一
〃	世羅 忠好
副会長・事務局長	福本 哲心
副会長・会計	榎本 三千夫
理事	山田 浩雄
〃	濱吉 計守
〃	矢野 里美
〃	空下 重昭
〃	金子 秀司
〃	宮本 康一
監査	向谷 敦志
〃	久保 徹兒
〃	飯田 省三

なお、矢賀学区社会福祉協議会と矢賀学区連合町内会の役員改選について、一部変更の案が提案されましたが、後日改めて審議することになりました。異動分は決定後に掲載します。

令和四年度 各町内会役員紹介

一丁目町内会 会長 大田 正憲 副会長 橋本 一夫 " 三宅 由紀子 " 村上 正 会計 小濱 節子	二丁目町内会 会長 山田 浩雄 副会長 大島 前 " 浅野 志郎 " 川本 哲夫 " 中島 真希	三丁目町内会 会長 濱吉 計守 副会長 保田 訓雄 " 正田 泰洋 " 矢野 公一	四丁目町内会 会長 矢野 里美 副会長 谷本 晴男 副会長・会計 戸井 雄亮 六丁目町内会 会長 空下 重昭 副会長 中田 公彦 " 寺見 美和子	新町町内会 会長 金子 秀司 副会長 小畑 龍一 " 土居 良二 " 世羅 忠好 " 白井 明 " 米田 寿雄 " 藤谷 和博 " 大西 純人	新町中町内会 会長 宮本 康一 副会長 重吉 清美 " 高砂 博文 " 吉田 克 " 松原 尚	東山町内会 会長 向谷 敦志 副会長 里岡 真 " 岡内 恢 " 西村 洋治 " 花倉 法恵	副会長 大番 美智子 " 佐藤 美栄 " 川本 聖子
---	---	---	--	---	--	---	----------------------------------



小学校だより

「創立百五十周年を迎えて」

矢賀小学校の創立は、明治五年四月十九日です。広島市の小学校の中心で二番目という早い時期に設立された歴史のある学校です。

今年度、矢賀小学校は、創立百五十周年を迎えました。創立記念日である四月十九日には、放送朝会を行いました。

昭和二十年に原爆が投下された際に、矢賀小学校はけがをした人を手当てする場所として大切な役割を果たしたと、昭和三十年には火事で校舎がすべて燃えてしまったけれど、地域の方々にご尽力いただき、約十カ月という短い期間で新しい校舎が完成したことなどを伝えました。子どもたちには、いろいろな困難を乗り越え、地域の方々に支えられて、今の矢賀小学校があるのだと感じて、日々の学校生活を過さずしてほしいと願っています。

今年度は、航空写真や集合写真を撮影したり、記念誌を制作したりす

る予定です。また、十一月十九日の「ふれ愛・イン・やが」の中で、記念式典も行おう予定です。

子どもたちの記憶に残る一年間となりますよう、地域の皆様におかれましてもお力をお貸しいただければ幸いです存じます。どうぞよろしくお願いいたします。



令和4年度入学式の様子

五月の予定

- 9日(月)町探検①(三年生)
- 10日(火)一年生を迎える会
- 11日(水)体力テスト開始(五年生)
- 12日(木)研究会のため四校時授業
- 16日(月)読み聞かせ開始
- 町探検②(二年生)
- 17日(火)学校朝会 歯科検診 歩行教室(一年生)

- 18日(水)避難訓練
- 19日(木)救命救急講習会
- 23日(月)クラブ
- 25日(水)内科検診
- 27日(金)心電図(一年生)
- 30日(月)委員会
- 31日(火)校外学習(四年生)

「牛田浄水場・中工場」

広島市立矢賀小学校

校長 村中 真由美

幼稚園だより

「新しい出会い」

新しい職員二名を加え、新年度が始まり一カ月が過ぎました。

四月八日(金)就任式、始業式を行いました。新五歳児は、年長組になった喜びに胸を張って登園してきました。進級し新しい環境での生活が始まりましたが、初めは少し緊張しているようでしたが、友達や先生とのふれあいを通して気持ちがほぐれ、活発に遊ぶ姿が見られるようになっていきます。

四月十一日(月)には、本園第五十六回入園式を挙行いたしました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を講じ、保護者の方に温かく見守られて、新四歳児にとつて穏やかな初めの一歩となりました。

四歳児は、保護者の方から離れて初めての園生活です。翌日から、新五歳児との関わりを喜び、楽しんでいる様子です。先生や友達とのふれあいを通して安心し、進んで遊ぶ姿が見られます。五歳児は、四歳児に優しく関わり温かい気持ちを寄せています。遊びや生活のふとした瞬間に、年少の友達への思いやりの気持ちを見せてくれています。この関係を大事に育て、様々な体験を積み重ね、友達とともに楽しく過ごす中で、学びの多い一年間にしていきたいと考えています。

保護者の方には、引き続き「健康観察カード」の活用にご協力いただき、子どもたちが元気に園生活を送ることができるよう健康管理をお願いしています。園でも、手洗い、うがいの励行、マスクの適切な着用などが身につくよう指導を続けていきます。今年度も矢賀幼稚園の伝統を受

け継ぎ、職員一同力を合わせて幼稚園教育の推進に取り組んでまいります。地域の皆様、保護者の皆様方には、引き続き本園教育への温かいご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

また、未就園児親子の皆さん対象の「幼児のひろば」開催日を拡大して計画しています。園のホームページやインスタグラム、東門掲示板等をご覧いただき、ご都合のよい時にぜひ遊びにお出でください。



第56回入園式の様子

五月の予定

2日(月)子供の日の集い

9日(月)、11日(水)、30日(月)

なかよし広場

13日(金)弁当参観日

19日(木)、26日(木)

わくわくランド

20日(金)親子交通安全教室

25日(水)歓迎遠足

*毎週(火)(水)(金)

わくわく広場(園庭開放)

広島市立矢賀幼稚園

園長 木村みゆき

児童館だより

新年度が始まって一ヶ月が経ちました。

今年度は、放課後時クラブが館内増設という形を取り2施設での運営となりました。新しく一年生を16名迎えるのスタートです。

みんな元気よく「たたいま帰りました。」と言って児童館に帰ってきます。

きつと精一杯頑張っているのです。う。夕方になると眠気がきてうつらうつらしている子どもの姿も見られます。可愛らしくて気持ちが和らぎます。

先日、遊戯室で遊ぶ時の約束を聞

いた後、初めて遊戯室で遊びました。転がしドッチをしましたが大喜びでまるで自分がボールになったかのように体を弾ませて遊びました。

二年生、三年生、四年生はこれまで同様、見本になるべく落ち着いて過ごしてくれています。二年生は六時間授業を初めて受けて帰ってきた日は、たいへん疲れた様子の子どもも見られました。ドッチボールの声をかけると「やりたい！」と答え、元気いっぱい遊んでいる姿を見て一安心しました。

一年生に「ドッチボールを教えてあげて」とお願いすると、みんなやさしくボールを投げてあげたり、「当たったらあつちだよ」と声をかけてくれたりして、お兄さん・お姉さんらしさを発揮してくれました。

子どもたちは、児童クラブの部屋が2つに分かれたり、担当指導員が変わったり、学校のクラスが変わったりと環境の変化がある中で、保護者の方たちのご協力もあり、穏やかで優しい雰囲気の中で今年度のスタートを切ることができました。

小学校の先生方には、子どもたちの体調などについて気にかけてくだ

さったり、対応していただいたりしました。そのおかげで私たち職員も子どもたちも安心して過ごすことができましたと思います。感謝の気持ちでいっぱいです。

児童館の利用については、現在も部分開館の状況ですが子どもたちが楽しく過ごせる場所となれるよう職員一同努めていきたいと思ひます。今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

児童館の利用については直接児童館へお問い合わせください。

広島市矢賀児童館

082(2886)0543



こんにちは 保健師です

【春は美味しい食べ物がいっぱい・高血圧に注意していきましよう。】

数十年前、日本で高血圧に伴って脳卒中が多発していた時代がありました。その理由のひとつとして、食塩の過剰摂取があげられています。食塩

摂取量が多い集団では血圧が高く、個人の食塩摂取量と血圧との間には深い関連があります。安静時の血圧が慢性的に高くなる高血圧は、血管の内壁の損傷による脳出血や血管が硬くなることによる動脈硬化などを起こしやすくなります。

日常生活から考えられる原因
血管の弾力性低下や血流悪化など面では塩分過多が主な要因の一つです。塩分を摂りすぎると、塩分濃度を下げるために体内に水分をためこもうとします。これにより、心臓に送り込む血液量が増え、血管にかかる圧力が増大する、といったしくみです。一日あたりの平均食塩摂取量は男性10.9g、女性9.3g、60歳以上では男性11.5g、女性10.8gと増加します。おそらく、(1)日本食文化が根強く、主食の大半がご飯であること(2)老化とともに味覚が低下し、味付けが濃くなるなどの二つの理由が挙げられます。

食事量を落とさない減塩
高齢者の適切な塩分摂取量は6g(約小さじ一杯)とされており、意外にとっても少ないです。栄養指導の際ははこの数値を基準に減塩等のアドバイスが行われるのが一般的です。しかし6gという数値にこだわりすぎず、段階的に減塩に取り組んでいくことが望ましいです。

例えば、だしや旨味をしつかりとすることで、減塩による味の薄さを感じさせない方法です。鰹節、昆布、椎茸などの天然のだしを効かせると、薄味でも美味しく食べられます。顆粒だしには塩分を含むものが多いので注意しましょう。

まずは、こうした身近なものから取り入れてみましょう。酸味を加えることで塩味を感じさせる効果もありますので、酢やポン酢を使ったメニューも有効です。

簡単・手軽に減塩を行いながら春のお食事を楽しんでいきましよう。

(1) に関して、ご飯が主食の場合、味噌汁・漬物・佃煮といったいずれも塩分の多い品が定番でついてくる確

一葉地域包括支援センター

082(2633)3864